



RESAS等を用いた  
東神楽町データ分析  
～町の現状把握と課題抽出～  
①経済・産業構造編

2018年4月2日 東神楽町



# はじめに

- 町が未来に生き抜く政策を立案するためには、まずは、客観的視点に基づいて、我が町が置かれた現状を把握し、課題を抽出することが大切。
- そこで、様々なデータを収集し、東神楽町の現状を分析し、課題抽出を試みた。
- なお、データ分析には、主に、内閣官房が公表しているRESAS(地域経済分析システム)を活用している。

※特段、出典の記述がない図表はRESASを使用している。

## 東神楽町の経済の現状(他の上川管内の自治体との比較)

● **東神楽町の経済規模**(≡付加価値≡儲け)は**225億円**(2013年)。これは3年前の200億円(2010年)に比べて増えているので、**経済は活性化傾向**と言える。

※ただし、現状把握できるデータが少ないことに注意。今後、時系列の長いデータが集まることでより精緻な分析が可能になる。

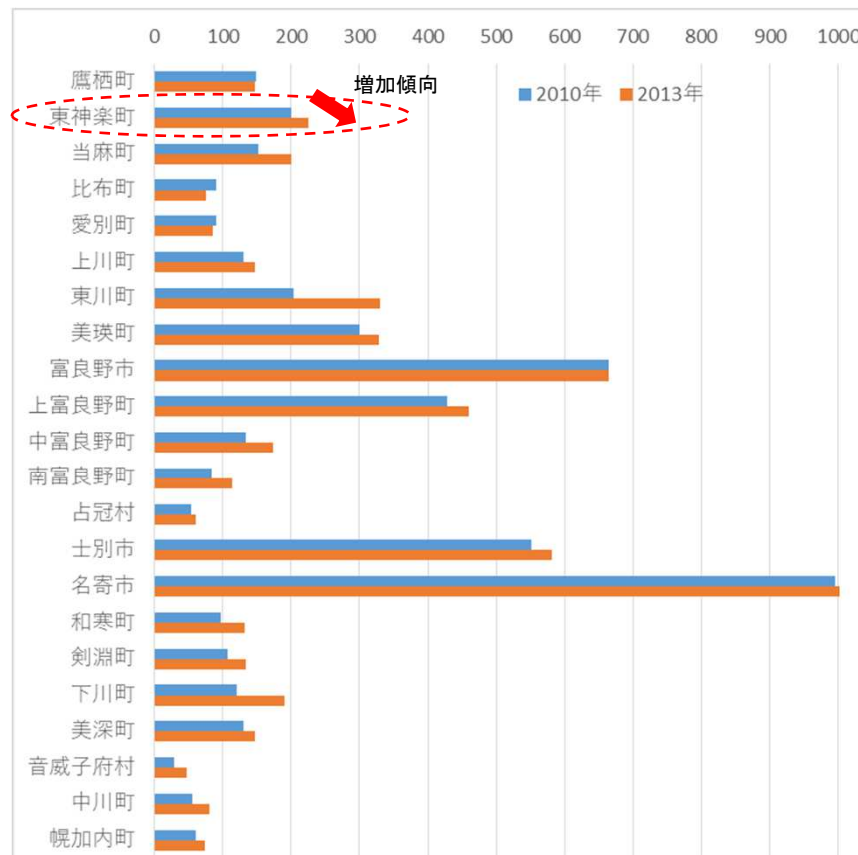
● **また、近隣自治体と比較すると、東神楽225億円の経済規模は上川19町村中第4位で上位に位置する。**

● **しかしながら、一人当たりの雇用者所得(≡労働者一人当たり所得)で見ると、上川19町村中12位で、近隣地域に比べて平凡。**全国的に見ても1074位で「中の下」。これは**人口(町村中2位)の割に経済力が弱い**ことを示している。

● **特に近隣の美瑛、東川、上富良野と比べて経済規模の面でも一人当たりの所得の面でも、東神楽は「稼げる町」になっていない。人口では勝っていても、経済では負けているのが現状。**

町内総生産	2010年	2013年
旭川市	10,408	9,851
鷹栖町	149	147
<b>東神楽町</b>	<b>200</b>	<b>225</b>
当麻町	152	201
比布町	90	76
愛別町	90	86
上川町	130	147
東川町	204	330
美瑛町	300	329
富良野市	664	665
上富良野町	429	460
中富良野町	134	173
南富良野町	84	113
占冠村	54	61
士別市	552	582
名寄市	996	1008
和寒町	97	132
剣淵町	107	133
下川町	121	191
美深町	130	147
音威子府村	28	47
中川町	55	80
幌加内町	60	74

単位:億円



地域経済循環マップ > 地域経済循環図

人口 (2017年)	
旭川市	334,618
鷹栖町	6,836
<b>東神楽町</b>	<b>10,268</b>
当麻町	6,470
比布町	3,698
愛別町	2,822
上川町	3,849
東川町	8,282
美瑛町	10,028
富良野市	22,324
上富良野町	10,673
中富良野町	4,974
南富良野町	2,487
占冠村	1,220
士別市	19,032
名寄市	28,336
和寒町	3,467
剣淵町	3,102
下川町	3,452
美深町	4,518
音威子府村	817
中川町	1,652
幌加内町	1,512

単位:人

一人当たり雇用者報酬	
旭川市	394万円 942位
鷹栖町	370万円 1,154位
<b>東神楽町</b>	<b>379万円 1,074位</b>
当麻町	394万円 943位
比布町	348万円 1,351位
愛別町	288万円 1,643位
上川町	377万円 1,091位
東川町	471万円 327位
美瑛町	412万円 765位
富良野市	355万円 1,291位
上富良野町	435万円 565位
中富良野町	379万円 1,073位
南富良野町	424万円 655位
占冠村	447万円 462位
士別市	322万円 1,517位
名寄市	409万円 800位
和寒町	377万円 1,094位
剣淵町	271万円 1,681位
下川町	502万円 206位
美深町	329万円 1,476位
音威子府村	569万円 73位
中川町	503万円 204位
幌加内町	455万円 423位

# 所得面からの分析

○雇用者所得(≒賃金)とその他の所得(≒企業所得)の割合を見ると、それぞれ半々になっている。近隣の東川や美瑛と比較すると、労働分配率が高く、企業の収益がきちんと労働者に賃金に還元されている傾向が示されている。

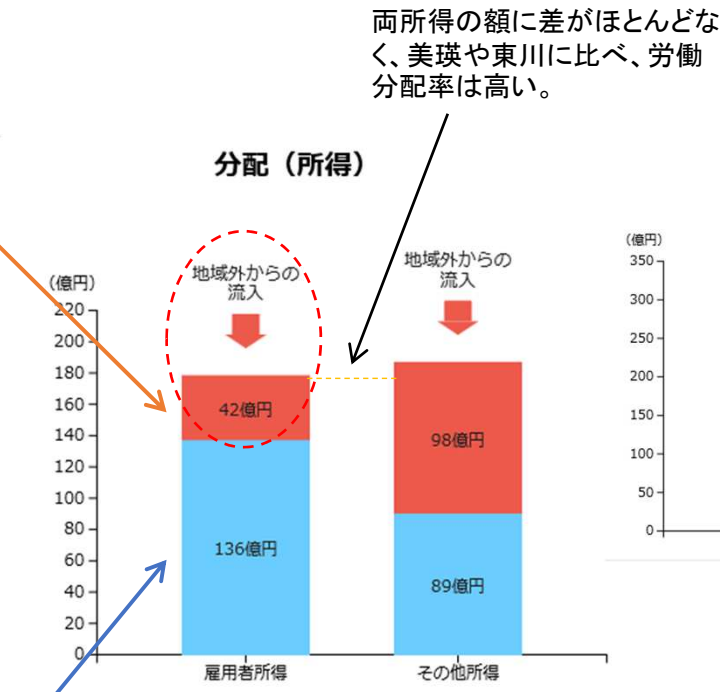
○雇用者所得に着目すると、所得が町内に流入(赤で塗られた部分)していることが分かる。これは東神楽町民が旭川市などの町外の地域で働いて稼いでくる額が、町外の人で町内で働いて稼ぐ額よりも多いことを意味している。これは町の実力以上に所得を得ることができているという意味で喜ばしいことではあるが、同時に、町内に稼げる職場が少ないということも示唆している可能性もある。

「東神楽町内に住んでいる人が町外で働いて稼いだ所得額」から「他市町村に住んでいる人が東神楽町内で働いて得た所得額」を引いた額 42億円



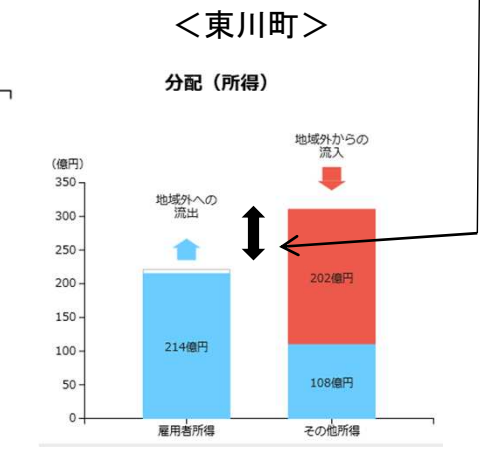
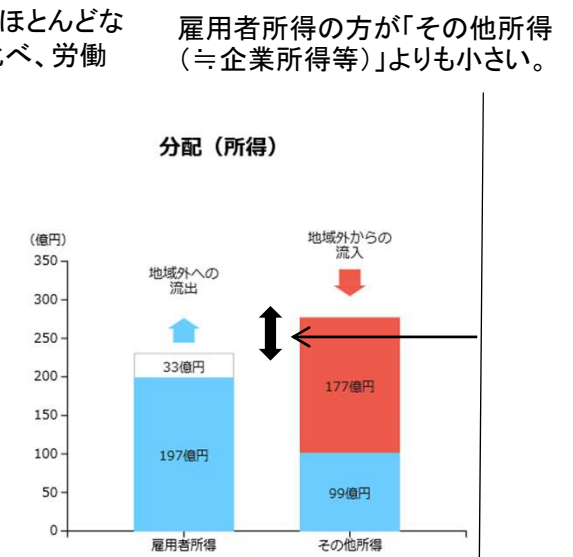
町外に住んでいる人が町内で稼いだ所得額より、町内に住んでいる人が町外で稼いだ所得額の方が大きい(その差が42億円)。

東神楽町内に住んでいる人が町内で働いて稼いだ所得額 136億円



	雇用者所得	その他所得
所得(一人当たり)	379万円	192万円
所得(一人当たり)順位	1,074位	674位

＜東神楽町＞  
地域経済循環マップ＞地域経済循環図

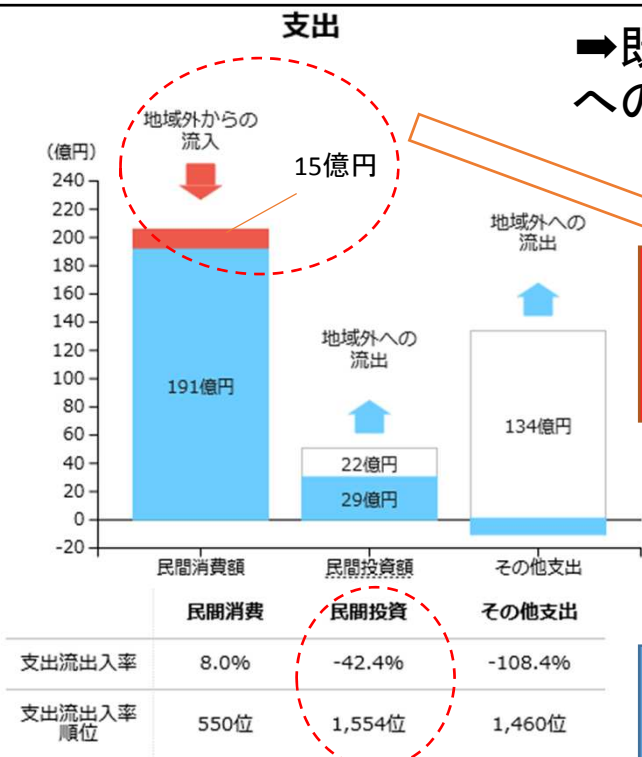


＜美瑛町＞

➡稼げる企業の育成・増強、創業しやすい環境づくりに努めることが大切

## 支出面からの分析

- 支出面からみると、「民間消費」は15億円の流入。つまり、町内の人々が町外で使うよりも、町外の人々が町内（のスーパーやショッピングモール等）で消費する量が多いということ。東神楽の場合、町内の人々は北海道第二の都市・旭川で消費をするイメージがあるかもしれないが、実態は、町民が旭川等の他の自治体で消費するよりも、それを上回る分だけ旭川等の他の自治体の人々が町内で消費に来てくれていることを示している。
  - しかし、「民間投資」は流出。全国的に見ても約1700自治体中1554位と、流出割合が極めて高い。これは、民間企業に町外からの投資を呼び込めていないということ。民間が投資してくれないということは、将来魅力ある産業の発展可能性が薄れるということになる。
  - 「その他の支出」も大幅に流出。「その他の支出」とは、具体的には、例えば公共投資などが該当。町の予算が町内で使われず、町外の企業に多く受注されていることを示している。
- ※しかしながら、現実には、コンサルタント業、広告代理店業等は町内にないため、旭川、札幌といった道内の都市や関東圏の大企業に支出せざるを得ないのはやむを得ない面はある。実際に、近隣自治体も同じ傾向を示している。



➡既存企業への設備投資の拡大や、創業による町内事業者への投資の拡大が大切。

「東神楽町外に住んでいる人が町内でお金を使った額」から「東神楽町に住んでいる人が町外でお金を使った額」を引いた額  
15億円



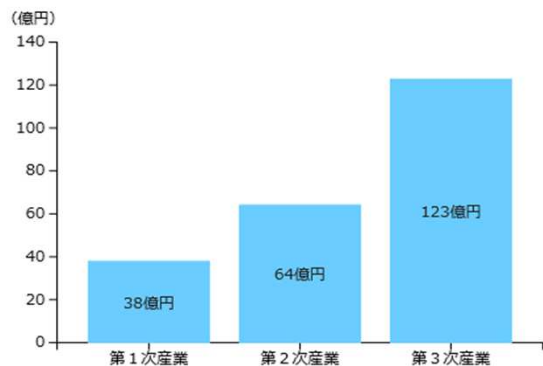
町内に住んでいる人が町外でお金を使う額より、町外に住んでいる人が町内で使う額の方が大きい(その差が15億円)。

東神楽町内に住んでいる人が町内で使った額  
191億円

# 生産面からの分析①(総論、第一次産業)

- 最も経済規模も付加価値が高く、従業員の数が多いのも、第三次産業。しかし、第三次産業は働く人が多い割りに、生産性が低く競争力が弱い(全国約1700自治体中、1591位)。一方、第一次産業、第二次産業はそれぞれ124位、203位と、国内有数の生産性の高さ。
- 第一次産業は、国営農地再編整備事業がつつがなく進めば、さらに生産性が高まると期待。

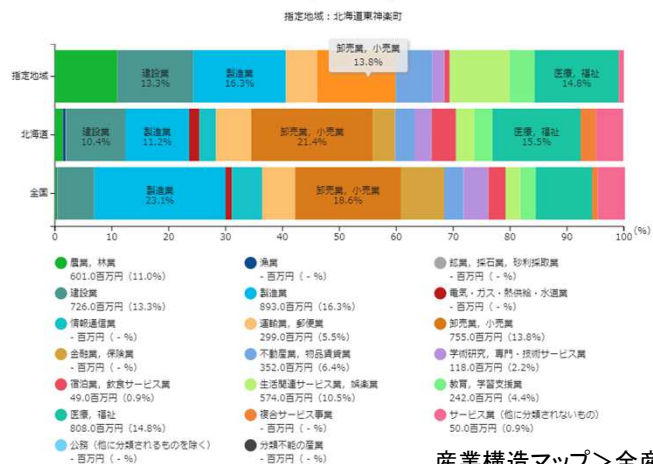
生産(付加価値額)



	第1次産業	第2次産業	第3次産業
付加価値額(一人当たり)	462万円	1,387万円	514万円
付加価値額(一人当たり)順位	124位	203位	1,591位

地域経済循環マップ>地域経済循環図

付加価値額(企業単位) 2012年



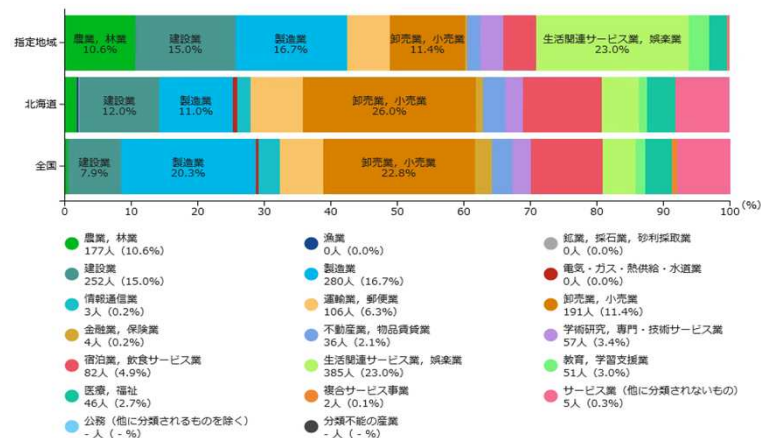
産業構造マップ>全産業>全産業の構造

- 付加価値(≒儲け)の占める割合で見ると、東神楽町は全国平均や北海道平均よりも、農業のシェアが高いのが特徴。
- また、北海道の中では、第二次産業(製造業、建設業)のシェアも高い。
- 一方、第三次産業は全国的にも北海道全体で見ても少ない。

➡第三次産業の生産性向上が喫緊の課題。

従業者数(企業単位) 2014年

指定地域: 北海道東神楽町



産業構造マップ>全産業>全産業の構造

- 業界別従業員数で見ると、農業や建設業、生活関連サービス業に従事している人が多い。
- 一方で、小売業、宿泊、飲食サービス業に従事している人が少ない。

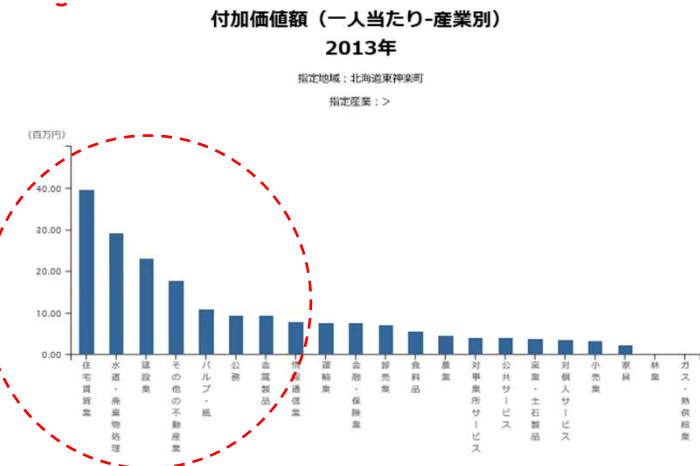
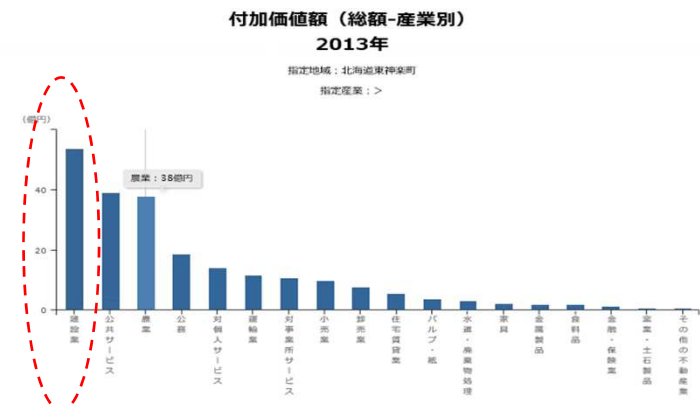
## 生産面からの分析②(第二次産業、第三次産業)

- 第二次産業の生産性が高さは、**建設業が牽引**。建設業は従業員も多ければ、一人当たりの生産性も高い。
- ただし、これは従来の公共工事の受注に加え、近年の宅地造成により、住宅需要が高かったことによる可能性がある。この仮説が正しいとすると、**宅地造成が終了した今**、第二次産業の高い生産性を牽引してきた**建設業の先行きも決して、楽観視できるものではない**。

- 第三次産業(サービス:宿泊、小売、卸売、輸送など)をみると、一人当たりの付加価値のベスト5は、**住宅賃貸業、水道・廃棄物、その他の不動産業、パルプ・紙、公務**。

- 住宅賃貸業、その他の不動産業の生産性が高いのは、宅地造成により、新築物件が増えたことによる可能性がある。この仮説が正しいとすると、宅地造成が終わった今、住宅賃貸業、その他の不動産業もその生産性は今後落ち着いてくるものと推測される。

- 水道・廃棄物、公務は公共サービスであり、公的要素を排した民間企業のうち、宅地造成の効果を除いて生産性が高いのは「パルプ・紙」「金属製品」「運輸業」。
- ※「パルプ・紙」「運輸業」が強いのは、①旭川空港が近いこと。②旭川近辺に対する配送需要が高いためと思われる。



地域経済循環マップ>生産分析

⇒このように、第二次、第三次産業は宅地造成の恩恵を受けていた企業がこれまで牽引してきた。しかしながら、今後の東神楽町の「商工業」の先行きは決して楽観視できる状況ではなく、旭川空港所在地等の町の特徴を生かした新たな経済政策を実施する必要がある。

# 【ここまでのまとめ】2013年の地域経済循環図

## 付加価値額（一人当たり）

2013年

指定地域：北海道東神楽町

	第1次産業	第2次産業	第3次産業
付加価値額 (一人当たり)	462万円	1,387万円	514万円
付加価値額 (一人当たり) 順位	124位	203位	1,591位

- 外に働きに出る町
- 賃金と企業所得のバランスは悪くない

## 所得（一人当たり）

2013年

指定地域：北海道東神楽町

	雇業者所得	その他所得
所得 (一人当たり)	379万円	192万円
所得 (一人当たり) 順位	1,074位	674位

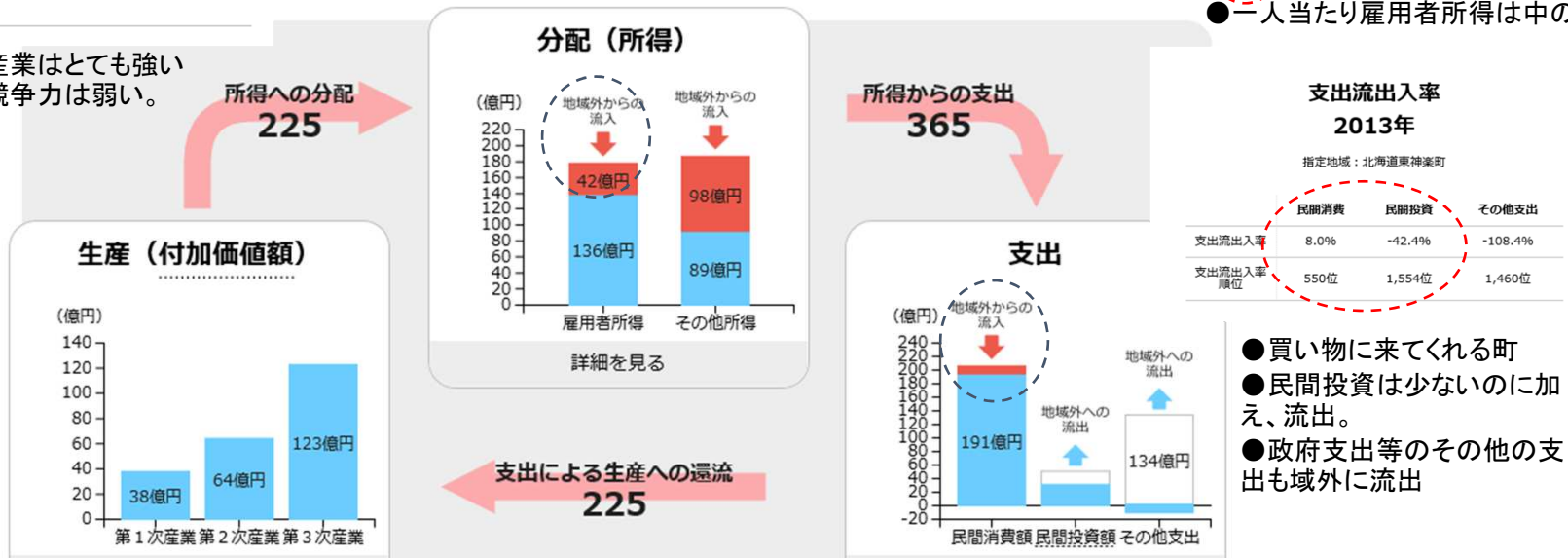
- 一人当たり雇業者所得は中の下。

## 地域経済循環図

2013年

指定地域：北海道東神楽町

- 第一次、第二次産業はとても強いが、第三次産業の競争力は弱い。



⇒東神楽町の課題は、「第二次、第三次産業の生産性の向上」と、「民間投資を町外から呼び込むこと」にある。町の特性を活かし、企業の魅力を高めるとともに、創業等により民間投資を町外から呼び込むことが大切。

- ・東神楽町は農業が基幹産業なので、農業一本でがんばればいいじゃないか。
- ・必ずしも、バランスを取って商工業を発展させる必要はない。
- ・商工業は旭川等の他の町に働きに出ればいい

- ・農業の生産性は十分高く、国営が終わると、これ以上高めるのは至難の業。
- ・必ずしもバランスを取る必要はないが、企業が少ないと寡占が起きやすい。寡占が起きると競争原理が働かず、競争力が弱まり、稼げない企業が増え、働く場所が一層少なくなる。当然、商業的に魅力を感じてもらえず、観光客や他の地域からの消費者を呼ぶことが困難になる。
- ※既に寡占は始まっている懸念がある。



# (参考)2013年と2010年の比較

○このような傾向は、2013年も2010年も変わらない。

## 付加価値額 (一人当たり)

2010年

指定地域：北海道東神楽町

	第1次産業	第2次産業	第3次産業
付加価値額 (一人当たり)	452万円	954万円	544万円
付加価値額 (一人当たり) 順位	193位	358位	1,678位

● 第一次、第二次産業はとも強いが、第三次産業の競争力は全国最低レベル。

- 外に働きに出る町
- 賃金と企業所得のバランスは悪くない

## 所得 (一人当たり)

2010年

指定地域：北海道東神楽町

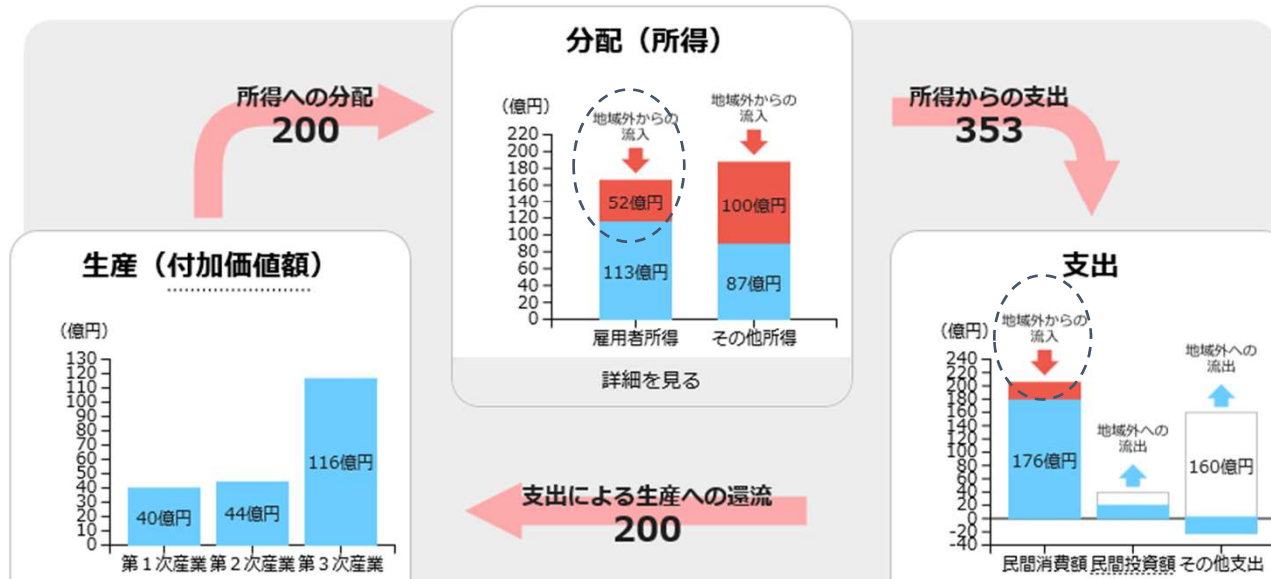
	雇用者所得	其他所得
所得 (一人当たり)	370万円	201万円
所得 (一人当たり) 順位	1,127位	621位

● 一人当たり雇用者所得は相変わらず、中の下。

## 地域経済循環図

2010年

指定地域：北海道東神楽町



## 支出流出入率

2010年

指定地域：北海道東神楽町

	民間消費	民間投資	其他支出
支出流出入率	16.3%	-55.1%	-116.3%
支出流出入率 順位	409位	1,607位	1,581位

- 買い物に来てくれる町
- 民間投資は少ないうえ流出。
- 政府支出等のその他の支出も域外に流出

## 【産業別詳細分析】第一次産業について①

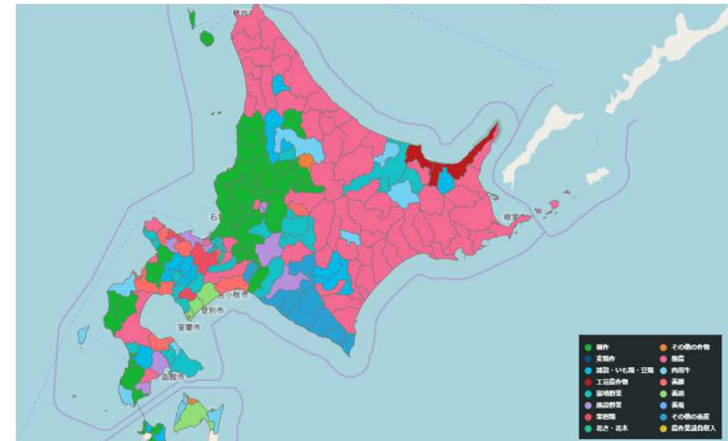
- 農家は、全国トップクラスの労働生産性を実現。全国約1740自治体中124位。
- 東神楽町は、北海道きっての稲作が盛んな農業先進地域。北海道は東側で酪農が盛んであり、中東部は稲作が盛んであることがわかる。
- 野菜は、グリーンアスパラ、スイートコーン、小ネギ、ほうれん草、小松菜、菜種・・・など少量多品種に生産。野菜ならほぼなんでもそろそろ町と言っても過言ではない。

### 第一次産業の一人当たり付加価値 (全国順位)

	2010年	2013年
北海道	418万円(1位)	420万円(1位)
<b>東神楽町</b>	452万円( <b>103位</b> )	462万円( <b>124位</b> )
旭川市	424万円(142位)	387万円(242位)
東川町	412万円(158位)	420万円(190位)
美瑛町	384万円(192位)	365万円(272位)
魚沼市	222万円(783位)	202万円(919位)
南魚沼市	260万円(583位)	249万円(607位)
帯広市	403万円(169位)	404万円(221位)

ただでさえ労働生産性の高い北海道にあって、  
**そうそうたる農業先進地域を抑えトップクラス！**

地域別最大生産高分布図 (緑:稲作、ピンク:酪農)



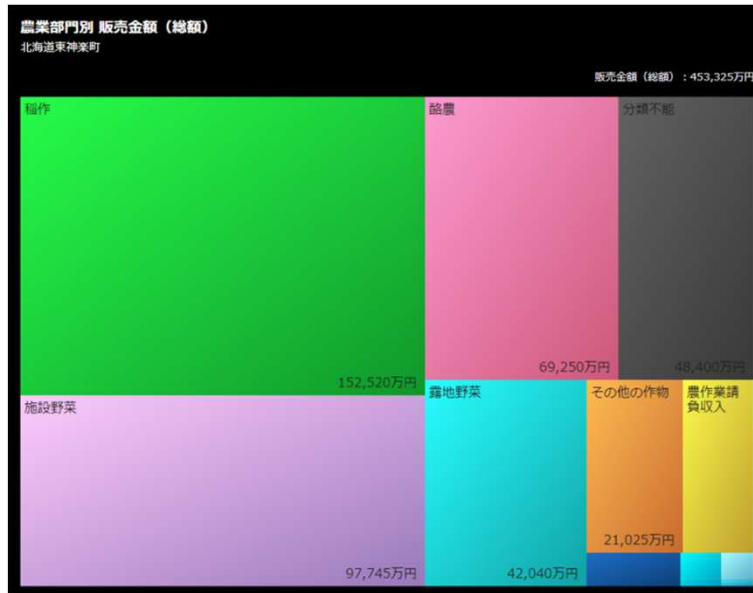
産業構造マップ>農業>農業の構造

### 出荷野菜一覧(全70種)

大根	春菊(イエス)	南瓜	スナップえんどう
青首大根	春菊	坊ちゃん南瓜	きぬさやえんどう
からみ大根	ジャンボニラ	えびす南瓜	枝豆
ラディッシュ	グリーンアスパラ	味平南瓜	16ササギ
F1人参	促成グリーンアスパラ	フルーツトマト	馬鈴薯
白菜	ホホワイトアスパラ	中玉トマト	男爵
小松菜	パープルアスパラ	トマト桃太郎	とうや
みず菜	ブロッコリー	水耕ミニトマト	キタアカリ
ピリ辛みず菜	ブロッコリースプラウ	ミニトマト	玉葱
キャベツ	レタス	ピーマン	にんにく
ほうれん草	特裁サニーレタス	ハニーバンダム	ナンバン
土耕サラダほうれん草	特裁リーフレタス	コールデンラッシュ	貝割ポット
小ネギ	パセリ	ハニーショコラ	サラダ菜
軟白長ネギ	豆苗	ピクニックコーン	ヒトピロ
水耕みつば	チンゲンサイ	ホワイトショコラ	妃メロン
刈みつば	特裁チンゲンサイ	ピーターコーン	ティアラレッド
水耕刈みつば	クレソン	イエローコーン	ルビアレッドメロン
		チマサンチュウ	ルミナス

## 【産業別詳細分析】第一次産業について②

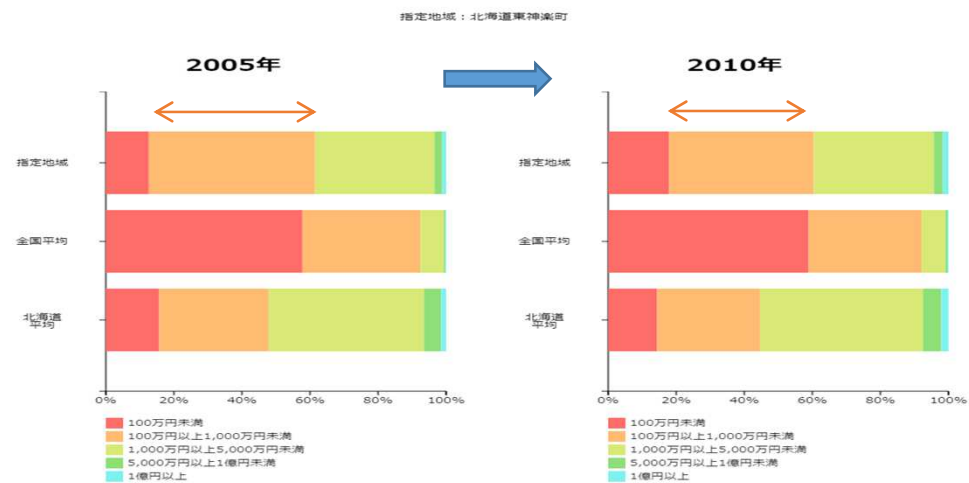
- 農家の所得を見ると、「道平均に比べ、**中間層に厚みがある**」のが特徴。
- ただし、経年変化で見ると、農家は、2005年から2010年にかけて低所得者層の割合が増加。一方で、中間層が減少。高所得者層は不変。  
⇒**農業の二極化が進んでいる**。
- 一方で、東神楽町では、農家レストラン、観光農園、農泊といった農業関連事業は、数的にも、割合的にもほとんど進んでいない。



産業構造マップ> 農業> 農業の構造

- 面積が大きいほど、販売金額が多い。東神楽町では、稲作を中心に野菜栽培と酪農で稼いでいる。

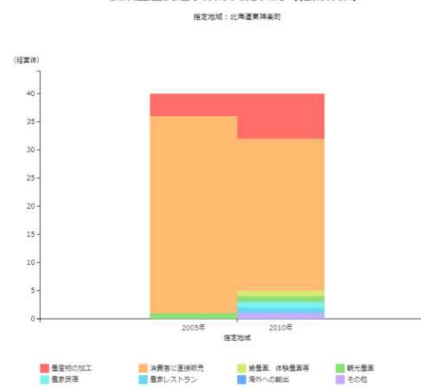
農産物販売金額帯別の経営体の割合



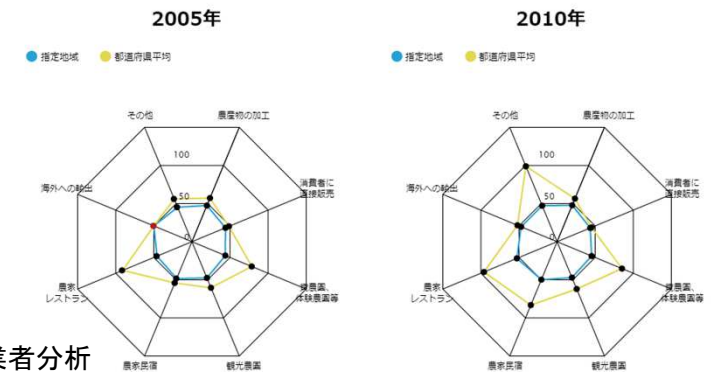
産業構造マップ> 農業> 農産物販売金額

農業生産関連事業の実施状況 (経営体数)

農業生産関連事業の実施状況 (レーダーチャート)



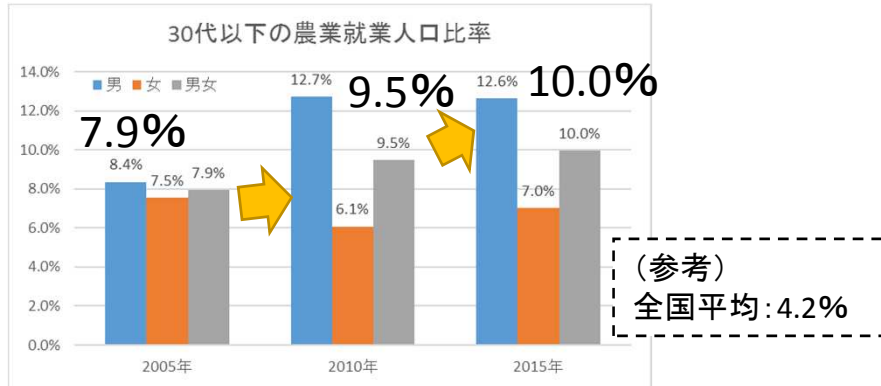
産業構造マップ> 農業> 農業者分析



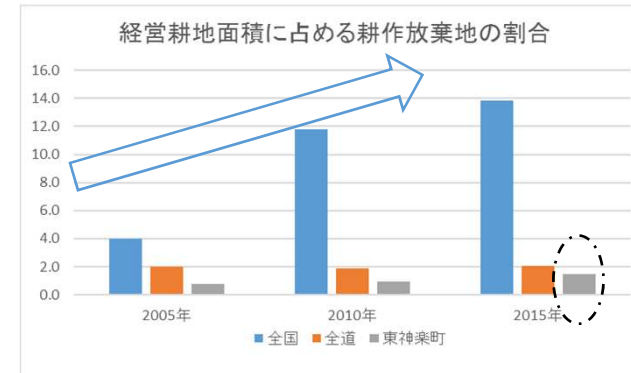
➡ 農家レストラン、観光農園等に力を入れることで、**低所得者層の底上げ**を図るべき

## 【産業別詳細分析】第一次産業について③

- 若手(39歳以下)の農家は、年々増加。若い農家が集まっている。
- 耕作放棄地は増加傾向にあるものの、全国平均、道内平均に比して低い。



儲かる農業だから、**男女とも若い** (40歳未満) **農家が集まる!**



全国的に耕作放棄地が増える中で、**東神楽町は耕作放棄地ほぼゼロ!**



農業女子プロも活動中

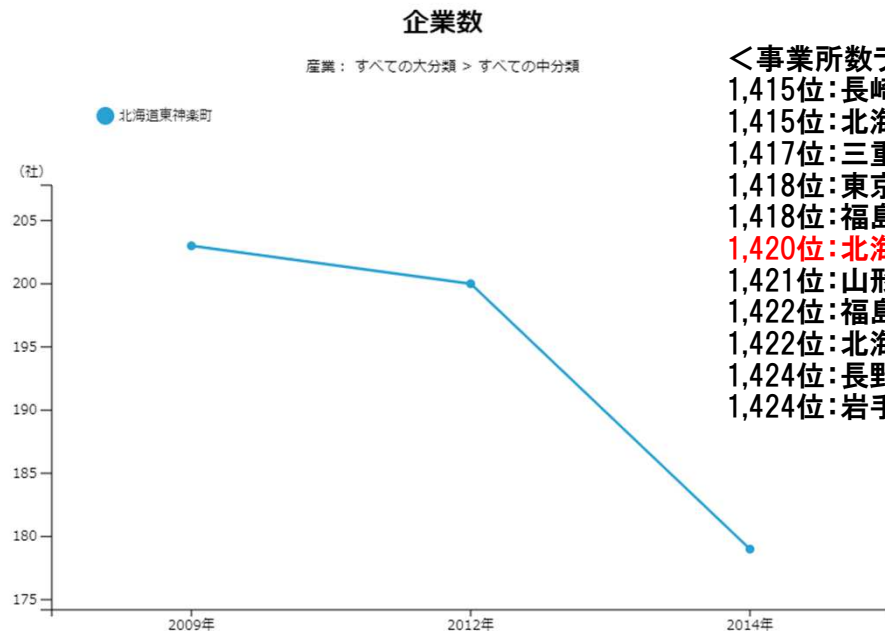
## 【産業別詳細分析】第二次、第三次産業について

●東神楽町の事業所数は300前後。これは全国1739自治体中、**1420番目**。これは人口(1218番目)よりも、面積(1154番目)よりも、**相対的に少ない**。

●人口は一貫して増え続けているのに企業数は減少。**対人口の企業数は急激に下落中**。住みやすい町を実現し、人口増加に努めてきた成果は出ているが、**経済活動がしやすい町**とは言いがたいのが現状。

●東神楽町の経済は企業数が低下した結果、**「寡占」が起きている恐れ**。寡占市場では競争環境にないため、企業が経営努力のインセンティブが働かず、競争力がつかない(魅力ある商品やサービスが生み出されにくい)環境下にある。

→企業の新規参入を促し、より競争力の高い企業を作っていく必要がある。



<事業所数ランキング>

1,415位:長崎県東彼杵町  
 1,415位:北海道上士幌町  
 1,417位:三重県朝日町  
 1,418位:東京都奥多摩町  
 1,418位:福島県古殿町  
**1,420位:北海道東神楽町**  
 1,421位:山形県西川町  
 1,422位:福島県只見町  
 1,422位:北海道標津町  
 1,424位:長野県阿南町  
 1,424位:岩手県葛巻町



産業構造マップ > 全産業 > 企業数

企業数は全国1474位

	平成18年	平成21年	平成24年	平成26年
事業所数	309	288	276	287

※平成18年は企業統計、平成21年以降は経済センサス(定義が異なる可能性がある)

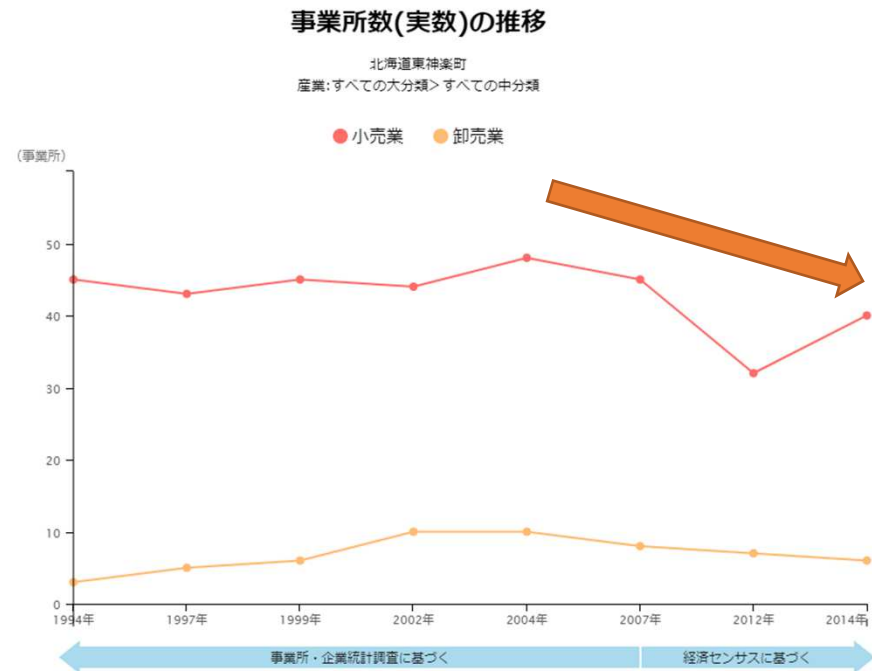
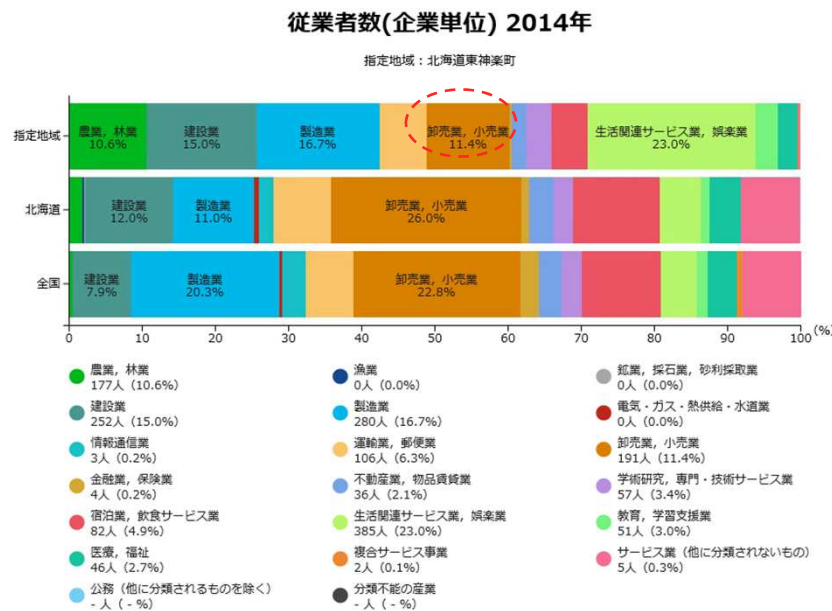
## 【産業別詳細分析】第二次、第三次産業について②

●業種別従業員数を見てみると、特に、小売業、宿泊、飲食サービス業に従事している人が少ない。

●小売業、小売業の事業所数の推移を見てみると、直近で減少傾向を示している。

●卸・小売業、宿泊・飲食サービス業で特に寡占の懸念。

※考えてみると、「昼も夜も食べる場所が少ない」「名産品があまりないし、売っているところも少ない」という地域の人々の声はこういうところに現れていると言える可能性がある。



➡卸・小売業、宿泊・飲食サービス業を中心とした創業支援に力を入れる必要

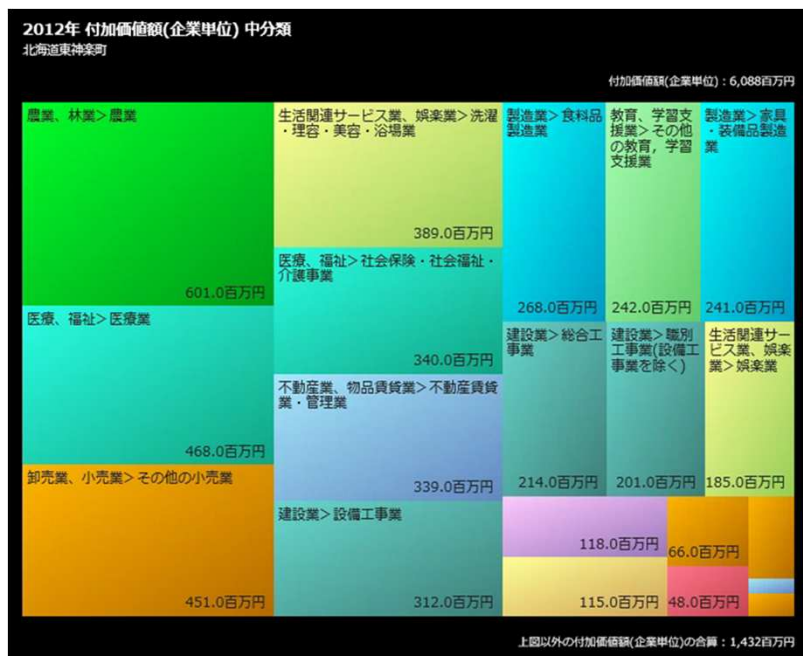
## 【産業別詳細分析】第二次、第三次産業について③

●生産性という観点でみると、第三次産業のうち、特に、「生活関連サービス業、娯楽業」が低い(従業員が多いにもかかわらず、付加価値が低い。)

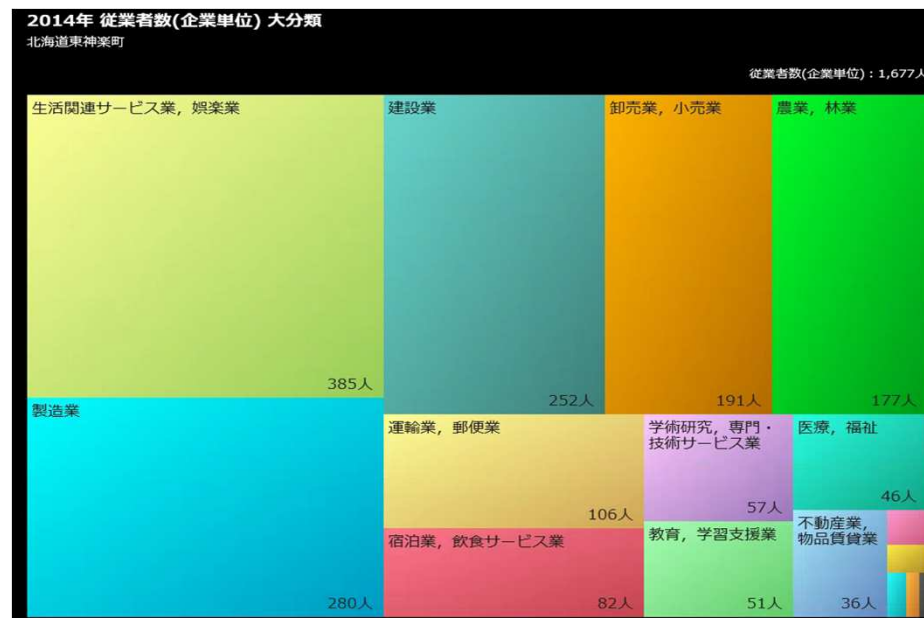
※単に、生活関連サービス業は生産性が低だけでなく、デフレに陥っている懸念がある。

価格(物価)を引き上げていくとともに、賃金も上げていく好循環を起こすことが大切。

➡こうした業界に対する生産性の向上に向けた支援策が必要。



※上の図の見方:面積が大きいほど、額が大きいという意味



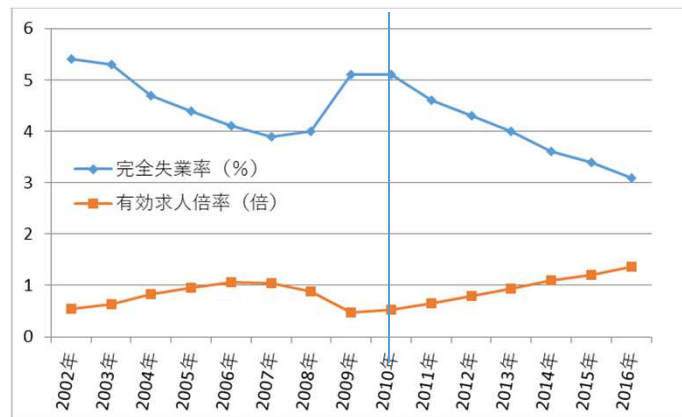
産業構造マップ > 全産業 > 全産業の構造

# 雇用状況について

- 東神楽町の失業率は3.911%（2010年）。全国平均値は5.1%（2010年）
  - この数字は、上川管内の他の地域と比べても良好。東京（5.870%）や札幌（7.700%）、旭川（8.078%）と比べても、きわめて東神楽の雇用環境は良い。
  - 一方、失業率が平均値よりも高い自治体は、働く場所がないのが課題だが、東神楽町の場合、「働きたくても働けない＝働く場所がない」のではなく、「働いてほしいのに働いてくれる人がいない＝働く人がいない」ことの方が問題。すなわち、働き口を増やすだけでなく、働く人材の掘り起こし（女性の社会進出、ニートの社会人教育、高齢者の再就職、障がい者雇用を促すことなど）に力を入れるべき。
- ※2010年のデータであり、現在のデータは不明。ただし、全国的にも北海道的にも2010年当時よりも雇用情勢は良くなっているため、東神楽町の雇用情勢はさらに良くなっているものと推測。

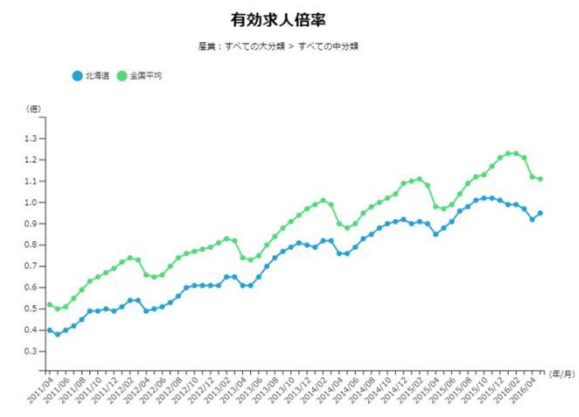
自治体名	完全失業率	完全失業者数	労働力人口
上砂川町	22.72%	351人	1,545人
旭川市	8.08%	13,556人	167,809人
札幌市	7.70%	71,834人	932,871人
上川町	6.18%	144人	2,331人
鷹栖町	5.65%	208人	3,679人
当麻町	5.57%	202人	3,626人
美瑛町	5.09%	279人	5,481人
名寄市	4.86%	752人	15,468人
東川町	4.79%	190人	3,965人
士別市	4.63%	502人	10,853人
比布町	4.50%	97人	2,155人
美深町	4.46%	111人	2,490人
富良野市	4.43%	569人	12,852人
上富良野町	4.39%	272人	6,201人
愛別町	4.11%	68人	1,653人
占冠村	4.06%	36人	887人
東神楽町	3.91%	182人	4,653人
下川町	3.88%	73人	1,880人
和寒町	3.85%	77人	2,001人
中川町	3.69%	38人	1,030人
南富良野町	2.51%	36人	1,436人
中富良野町	2.47%	71人	2,872人
音威子府村	2.38%	12人	504人
剣淵町	2.29%	44人	1,925人
幌加内町	1.58%	14人	889人

全国の雇用環境の変化



出典：完全失業率は、「労働力調査結果」（総務省統計局）、有効求人倍率は、厚生労働省「一般職業紹介状況」

北海道の雇用環境の変化



雇用/医療・福祉マップ＞有効求人倍率

出典：統計でみる市区町村のすがた2016